allcinema

# サウルの息子（2015）

SAUL FIA
SON OF SAUL

**メディア** 映画
**ジャンル** ドラマ
**製作国** ハンガリー
**色彩** Color
**時間** 107分
**初公開日** 2016/01/23
**公開情報** ファインフィルムズ
**映倫** G

**【キャッチコピー】**
最期まで＜人間＞であり続けるために―

**【解説】**
2015年のカンヌ国際映画祭グランプリ受賞をはじめ、数々の映画賞を賑わした衝撃のホロコースト映画。収容所で死体処理係を命じられ、繰り返される惨劇の中で人間性を失いかけていたユダヤ人の男が、ひとりの少年の死をきっかけに、その亡骸を自らの危険を顧みず正しく埋葬することに全身全霊を傾けていく姿を、独創的かつ緊張感あふれる筆致で描き出していく。主演はルーリグ・ゲーザ。監督はタル・ベーラ監督の「倫敦（ロンドン）から来た男」で助監督を務め、本作が長編デビューとなるハンガリーの期待の新鋭ネメシュ・ラースロー。
1944年10月、アウシュヴィッツ＝ビルケナウ強制収容所。ここに収容されているハンガリー系ユダヤ人のサウルは、同胞をガス室へと送り込み、その死体処理も行う“ゾンダーコマンド”として働いていた。ある日、ガス室でまだ息のある少年を発見する。結局亡くなってしまったその少年を、サウルは自分の息子と思い込む。そしてナチスの監視の目を盗み、ユダヤ教の教義にのっとった正しい埋葬で弔ってあげようと決意するのだったが…。

**【クレジット】**

| | | | |
|---|---|---|---|
| **監督** | ネメシュ・ラースロー | Nemes Laszlo | |
| **製作** | ライナ・ガーボル | Rajna Gabor | |
| | シポシュ・ガーボル | Sipos Gabor | |
| **脚本** | ネメシュ・ラースロー | Nemes Laszlo | |
| | クララ・ロワイエ | Clara Royer | |
| **撮影** | エルデーイ・マーチャーシュ | Erdely Matyas | |
| **音楽** | メリシュ・ラースロー | Melis Laszlo | |
| **出演** | ルーリグ・ゲーザ | Rohrig Geza | サウル |
| | モルナール・レヴェンテ | Molnar Levente | アブラハム |
| | ユルス・レチン | Urs Rechn | ビーダーマン |
| | トッド・シャルモン | Todd Charmont | 顎髭の男 |
| | ジョーテール・シャーンドル | Zsoter Sandor | 医者 |

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.